

北朝鮮による核実験等について

この度行われた北朝鮮による核実験及びミサイル発射は、核軍縮に向かおうという全世界の潮流の中にあつて、その動きに逆行し、国際社会に真正面から敵対する重大な挑発行為である。

この行為は、世界唯一の被爆国であるわが国にとって決して容認することはできず、また、日本海を挟んで北朝鮮と相対する位置関係にあり、漁業など日本海を活動の場とする日本海沿岸の県を始めとして、中国地方にとっては、住民の安全・安心を脅かし、住民の生活に大きな影響を与え、ひいては住民の生命に関わる重大な事態を招きかねない行為であり、極めて遺憾である。

また、拉致問題については、昨年6月に合意された再調査が未だ着手されず、解決の道筋が不透明な中、北朝鮮の強硬な姿勢が強く懸念されている。

政府においては、北朝鮮のたび重なる行為に対し、制裁措置の継続強化など、毅然とした対応をとるとともに、国連安全保障理事会で今回の行為に対する新たな決議を強く要請するなど、国際社会の一員としての責任を果たし、さらには、拉致被害者全員の一刻も早い帰国の実現に向け、政府一体となった取組を行われるよう、強く要請する。

平成21年5月27日

中国地方知事会

鳥取県知事 平井伸治

島根県知事 溝口善兵衛

岡山県知事 石井正弘

広島県知事 藤田雄山

山口県知事 二井関成